

# 戸上電機製作所



日本の近代産業史とともに歩んできた本社社屋（佐賀市）

技術の戸上  
—いまお話を聞いてい  
る本社屋がつも長い歴  
史を感じます。  
「この建屋は築80年  
たっているんです。戦時  
中には大構鋼の双葉山も  
来社したそうです。戦後  
には天皇皇后御陛下行幸  
を賜りました。本館左  
側には戦前、馬車鉄道の  
駅舎を移設して武道場に  
使っていた建屋が残って  
います。歴史がわかる  
かった建物もあったので  
すが、昭和7、8年入社  
員時の最初の仕事がその  
建屋の歴史を無くすこと  
がありました。戦時中は軍需工場で  
あり、鉄砲の弾や飛行  
機の電気部品をつくりた  
が、実は飛行機の翼もつ  
いていた。戦後は連合  
国軍総司令部(GHQ)の  
賠償場になり、翼ま  
でつづいていたとわかる  
ことがあります。どうい  
うことかわからぬかも  
しれないと歴史を消した  
のです。その意  
味で戸上電機  
は技術を基に  
社を興し、技  
術で伸びてき  
た企業といえ  
ます」

## チャイナ＋αで 東南アジア市場を開拓

—ありがた  
いことに、当  
社の技術は  
多くのお客様  
をいたいで  
います。そ  
のため、いい技術屋が育  
つ企業といえ  
ます。これで誇れるこ  
とあります。

—ありがとうございます。

の信頼を得て現在に至っ  
ていると思ってい  
ます。ある意味で、私どもを育  
ていただいたのはお客様  
さまに他ならない。だか  
かる、それ以前にP.V.

—ありがとうございました。

—ありがとうございます。

—ありがとうございます。